FK310 シリーズ　モペットバイク

FK310-DIGI/DX/STD II /LA II

デジ　デラックス　スタンダードツー　エルエイツー

取扱説明書

運転する前に必ずお読み下さい

この度は、フキプランニング、FK310 シリーズ、モペットバイクをお買い上げ頂き有り難うございます。この説明書にはＦＫ310シリーズ　モペットバイクの正しい取り扱い方、安全な運転の仕方、簡単な点検の方法等について説明してありますので、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読み頂き内容を正しくご理解の上、運転下さるようお願い申し上げます。またこの取扱説明書・組立説明書と保証書は大切に保管して下さい。

不適切な取り扱や運転走行をした場合エンジンや車体にダメージを与える可能性があります。その際の保証はされませんのでご了承下さい。

お車の引き渡しについて

- お買い上げになりましたら保証内容と保証期間の確認をして、保証書の裏に必要事項が書き込まれているかを確認して下さい。（個人でご登録された方はご自身で登録年月日、登録番号を記入して下さい。）万一盗難に遭った場合等に役立ちますので必ず保管して下さい。

運転免許について

- この車を一般公道で運転するには、原動機付自転車の運転免許が必要です。ご自身の免許で運転できるか確認して下さい。（この車は第１種原動機付自転車です。）

ナンバー登録について

- 個人でナンバーを取得する方は、封筒の中に入っている販売証明書及び仕様保証書と印鑑を持って自分の住民票のある役所に行き、ナンバーの取得手続きをして下さい。車台番号の石擦りコピーを要求される場合がありますが、当社の車台番号は改ざん防止シールの為コピーが取れません。同じシールが封筒に貼って在りますのでそれを提出してください。
- 役所により多少手続きが異なる場合がありますので、事前に役所に詳細を問い合わせて下さい。

自賠責保険について

- 取得したナンバーおよび登録証を損害保険会社の代理店もしくは、自動車の販売店、オートバイ販売店、コンビニエンスストア（セブンイレブン等）に提示して自動車損害賠償責任保険（自賠責保険）に加入して下さい。

ヘルメット着用義務について

- ＦＫ310シリーズは自転車走行が出来る原動付き自転車（原付オートバイ）です。乗車する場合は必ずヘルメットを着用して下さい。
- この車の乗車定員は、運転者のみの一人です。

ＦＫ310モペットバイク本体保証について

- 保証期間はお買い上げ日から６ヶ月間です。保証期間中、取り扱いについて説明書及びマニュアル等の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合は無料修理をさせて頂きます。商品と「販売証明書及び仕様保証書」「保証書」のコピーをお買い上げ販売店または当社までご持参ご提示の上、修理を依頼して下さい。
- お客様の使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障・損傷、天災地変、不都合の原因が本製品以外（外部要因）による場合、又は磨耗品類は保証対象とはなりませんので御了承下さい。
- 保証対象の詳細については「保証書」をよくお読み下さい。

安全に関する表示について

ここに示した注意事項は、製品を正しくお使い頂くよう、運転者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示する為に、誤った取り扱いをされると生じることが想定される内容を「危険」「警告」「注意」に区分しています。安全に関する重要な内容なのでよくお読みになり必ず守るようお願い申し上げます。

危険
指示に従わないと、死亡または重大な障害に至るもの。

警告
指示に従わないと、死亡または重大な障害に至る可能性があるもの。

注意
指示に従わないと、障害を受ける可能性があるもの。

ＦＫ310シリーズモペットバイク主要諸元

機種形式	FK310-STDII	DX	LAII
全長	１，６８０mm	１，６８０mm	１，８００mm
全幅	５９０mm	５６０mm	６７０mm
全高	１，１００mm	１，１００mm	１，０５０mm
車両重量	２７ｋｇ	２７．５ｋｇ	２８ｋｇ
原動機種類／総排気量	フキプランニングオリジナル BE ３０型／３１．７ｃｃ		
タイヤサイズ　前輪	24" 1-1/2(40-540)		26" 2.125
タイヤサイズ　後輪	24" 1-1/2(40-540)		26" 2.125
燃料消費量	４３ｋｍ／ｌ（通常走行時）		
制動停止距離	３．５ｍ（初速２０ｋｍ／ｈ）		
気筒数一内径×行程	１－３５×３３		
最大出力	０．８／４５００～５５００ＰＳ／ｒｐｍ		
最大トルク	０．１５／３５００～４５００ＰＳ／ｒｐｍ		
使用燃料	２サイクルオイル混合ガソリン		
点火方式	電子制御フライホイールマグネット式		
点火プラグ	チャンピオンＲＣＪ－８ＹまたはNGK BPMR6A		
アイドリング回転数	１８００～２２００ｒｐｍ		
エアクリーナー形式	乾式ペーパーエレメント		
トランスミッション形式	常時噛み合いヘリカル歯車減速機（自転車走行切替装置付）		
クラッチ	自動遠心湿式クラッチ		
ミッションオイル、油量	SAE ＃９０ギアオイル　２００～２５０ｃｃ		
ブレーキレバーの遊び	１０～２０mm		
タイヤ空気圧　前輪	２．５ｋｇｆ／ｃｍ		
タイヤ空気圧　後輪	３．０ｋｇｆ／ｃｍ		
点火プラグ点火すきま	０．６～０．７mm		
ヘッドライト電球	6V-LED		
ナンバー灯	１２Ｖ－２３／６Ｗ		

エンジンを始動させる前に…

エンジンオイル＆ガソリンについて

ＦＫ310シリーズ・モペットバイクは２サイクルエンジンを採用しています。給油には市販の２サイクルエンジンオイル又はゼノア純正２サイクルエンジンオイルをガソリンと混合してから給油して下さい。エンジンオイル混合ガソリン混合比に関しましては40：１（ガソリン：ゼノア純正２サイクルエンジンオイル）で混合して下さい。　また初心者、不慣れな方には既に混合済みのゼノアビックバンガソリンをお勧めします。この純正混合ガソリンはエンジン内部をクリーンに保つ清浄剤入りですのでエンジンのコンディションを最適に保ってくれます。

警告

ガソリンは燃えやすく火傷を負ったり爆発して重大な障害に至る可能性があります。

＊燃料補給の際はエンジンを止めて下さい。また裸火、花火、熱源などの火元から遠ざけて下さい。
＊燃料補給は必ず屋外で行って下さい。
＊こぼれたガソリンは直ぐにふき取って下さい。

エンジンオイル混合ガソリン給油及び取扱いについて

ガソリンは発火性が高く、爆発または火災につながる恐れがあります。給油する際は必ずエンジンを停止させ、温度を低下させてから行って下さい。また裸火、花火、熱源などの火元から遠ざけて下さい。

ガソリンタンクに給油終了後、ガソリンタンク側の溝にガソリンキャップの出っぱりを合わせて「カチン」という音がするまで確実にキャップを閉めて下さい。その際鍵は抜いてあってもロック出来ます。

エンジンオイル混合ガソリンをご自分で作られる場合はゴミやホコリ等が含まれていない清潔な専用容器をお使い下さい。混合時は屋外、又は換気の効いた場所で行って下さい。　また混合・給油中こぼれたガソリンは直ぐにふき取って下さい。

エンジンを始動させる前に…

破損や欠陥がないか車体各部の点検を行って下さい。修理や交換が必要な場合は終了するまで使用しないで下さい。タイヤの空気圧、マフラー口のゴミ等異物の点検も怠らないで下さい。冬季など寒い時期にはエンジンの暖機が必要な場合もあります。またエンジンが充分に温まっていない時にはアクセルを全開にするのは避けて下さい。　もし万が一エンジン音に異常がありましたら、そのまま走行せずエンジンを停止させお買い上げ販売店または当社までお問い合わせ下さい。

警告

過度に磨り減ったタイヤの使用や、不適切な空気圧での運転は、転倒事故等を起こす原因となり、死亡又は重大な障害に至る可能性があります。

取扱説明書（主要諸元）に記載されたタイヤの空気圧を守り、規定の数値を超えて磨り減ったタイヤは交換して下さい。

正しい運転操作

エンジン始動方法

1．ガソリンタンクの下にあるガソリンコックレバーを開けます。（図１参照）レバーが縦方向でオープンです。（エンジンを止めた時は必ずコックをオフ、レバーを横にして下さい。）

2．エンジン左横にある黒いツマミをドライブ（縦方向に押しながら回す）にする。（図２参照）ペダルを「カチン」と音がするまで回転させて、ペダルが重くなったのを確認して下さい。なお、ペダルが重くならない場合はツマミを１８０度回転してみて下さい。自転車走行するときはツマミをフリー（右回転方向に押しながら90度回す）にします。

図 2
ブレーキ・アクセル・チョークレバー使用方法

ハンドルには４つのレバーが装備されています。左右にあるメインの大きなレバーは自転車同様ブレーキレバーです。右レバーは前輪用ブレーキ、左レバーは後輪用ブレーキです。

アクセルは右ハンドルのグリップ部にある小さなスロットルレバーで、握るとエンジン回転数が上がります。左グリップに備え付けられた小さなレバーがチョークレバーで、エンジンが冷えている時の始動時に使用します。ペダルを踏み込みエンジンを始動させます。

３．両手でハンドルを握ります。ペダルを踏み込みエンジンを始動させます。エンジンが始動しない時はアクセルレバーとチョークレバーを半分くらいにしてペダルを踏み込んで下さい。また、ペダルが踏みづらい時は、片足で地面を蹴り、車を動かしながら踏み込んで下さい。エンジンが始動したらアクセルレバーで速度の調整をします。エンジンが冷えている間はエンジンが止まりやすいのでチョークレバーを多少握り、エンジンが止まらないように調整します。

速度調整 - アクセル

速度の調節は右ハンドルのアクセルレバーで少しづづアクセルを開けスピードを調節します。エンジンだけの法定最高速度は２０ｋｍ／ｈ未満です。ペダルでアシストした時の法定最高速度は３０ｋｍ／ｈ未満です。アクセルバーを離すと自然に減速します。

速度調整 - ブレーキ

左右にあるブレーキレバーを使用します。最高速度走行時に急ブレーキをかけた場合、直ぐにはブレーキが完全に掛かかりません。ブレーキをかける際はアクセルを離し徐々にブレーキをかけ停止するよう心掛けて下さい。

運転パターン

４．「ペダルのみでの走行」「エンジンのみでの走行」「エンジンとペダルアシストでの走行」と３種類の走行が出来ます。ペダルでアシストした時の法定最高速度は３０ｋｍ／ｈ未満です。タイヤが滑りやすい路面（オイル・水溜り・凍結）や砂利、砂地のような走行路上は走行を避けて下さい。

エンジン停止方法

５．ストップボタン（黒いカバーボタン・図３参照）を、エンジンが停止するまで押して下さい。駐車は水平でしっかりした地面の場所に駐車して下さい。ガソリンコックは必ずオフにして下さい。また、マフラー等が熱くなっております。他の方が触れることのない場所に駐車しましょう。　ミッションオイルが洩れますので、車体を横倒し状態で駐車しないで下さい。
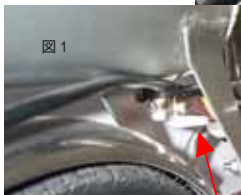
図 3　図 1
ガソリンコック
（写真はオフ状態です）

> **注意**
>
> マフラー、エンジンなどはエンジン回転中及び停止後暫くの間は熱くなっています。この時マフラーやエンジンなどに触れると火傷を負う可能性があります。
>
> ＊エンジン回転中及び停止後暫くの間はマフラー、エンジン等に触れないで下さい。
> ＊他の方がマフラー、エンジン等に触れる事のない場所に駐車して下さい。

フロントバスケット（オプション）

荷物はフロントバスケット（オプション・LAII を除く）に入れて下さい。最大積載量は３．０ｋｇまでです。荷物を積むと、ハンドルの感覚が少し変わりますから注意して運転して下さい。

日常・定期点検

日常点検

始業点検は一日一回始動前に決められた部品の点検を行うことにより具合の悪い箇所を発見して、故障や事故を未然に防ぐために必ず行って下さい。運転する前に破損や異常がないか車体各部を点検し、もし異常を発見した場合は、走行せず部品の交換又は修理を終了するまで使用しないで下さい。　日常点検項目は次の通りです。

【ブレーキ】レバーの遊び
【タ イ ヤ】空気圧、亀裂、損傷、異常な摩耗、溝の深さ
【エンジン】ガソリンの量（ガソリンには２サイクルオイルとの混合ガソリンを必ず使用して下さい。）
【灯火装置】ライトの点灯確認
【前日の運行において異常が認められた箇所】

定期点検

Ｆ310シリーズ　モペットバイクのパーツ及びその他サービスはお買い上げ頂いた販売店又は当社でサポートしております。
お車の性能を有効に活用し、耐久性を活用させ安全に、経済的に使用するために定期点検を行いましょう。

タイヤメンテナンス

タイヤの溝が擦り切れる標準的な磨耗やひび割れ、裂け目等が出ればタイヤの交換時期です。本書主要緒元に明記してある適切サイズのタイヤに交換して下さい。また空気圧も必ず点検し調整してください。メンテナンスを怠るとエンジンや車体に悪影響を及ぼす可能性がありますので充分気をつけて下さい。

> **警告**
>
> 規定以外のタイヤを取り付けると、操縦性や走行安定性に悪影響を与える事が有ります。その事が原因で転倒事故などを起こし、死亡又は重大な障害に陥る可能性があります。
>
> タイヤ交換時には必ず説明書に記載された規定タイヤを取り付けて下さい。

ブレーキメンテナンス

ブレーキの効き、またはブレーキレバーの遊び点検は必ず定期的にして下さい。
後輪ブレーキ点検は両立スタンドを使いタイヤを浮かせ空回りさせブレーキの効きを点検する事が出来ます。ブレーキをかけた時異常音やブレーキが滑るような感覚がする場合は絶対に運転せずお買い上げ頂いた販売店又は当社にお問い合わせ修理願います。

ギアメンテナンス

特にメンテナンスの必要はありませんが２・３年に一度点検し、必要に応じてギアオイル（SAE＃９０、２００～２５０ｃｃ）を追加して下さい。　（図４参照）

図 4

定期点検項目表

	毎日	30時間毎	50時間毎	100時間毎	備　考
燃料の点検	○				２サイクルオイル混合ガソリンであること
ガソリン漏れ	○				漏れのないこと
各部ネジのゆるみ	○				ゆるみのないこと
ｴｱｰｸﾘｰﾅｰｴﾚﾒﾝﾄの清掃		○			汚れのひどいときは交換
点火プラグの清掃、調整		○			すきま０．６～０．７mm
燃料タンクの清掃			○		砂・ほこり・水等ないこと
シリンダーの増締め				○	
エンジン各部の増締め				○	
マフラー、排気ポートの詰まり				○	
燃料フィルターの清掃				○	
ギアオイルの点検、補充				○	SAE＃９０、２００～２５０ｃｃ

乗る前に…

原動機付自転車運転免許証

原付自転車の免許証（第一種）はお持ちですか？　ナンバー登録はしましたか？　この車の乗車定員は運転者のみの一人です。

> **警告**
>
> ヘルメットを正しく装着していないと万一の事故の際、死亡又は重大な障害に至可能性が高くなります。運転者は必ずヘルメット、保護具及び保護製の高い服を着用して下さい。

ヘルメットの着用

ヘルメットの着用は義務付けられています。ヘルメットは２輪車専用でＳ・SGマークか、JISマークのあるものをお勧めします。　服装や靴など運転し易いものを、また必要に応じて手袋などのプロテクターを装着する事をお勧めします。

車の日常点検はしましたか？

運転する前に必ず点検して下さい。（日常・定期点検参照）

お問い合わせについて

不審な点や普段と変わった状態に気がつきましたら直ちに使用を中止しお買い上げの販売店または当社で点検修理を依頼してください。

TEL：045-922-6011　FAX：045-922-6091
（営業時間月～金　祝日除く　9:00～18:00）

（有）フキ・プランニング
〒246-0002　神奈川県横浜市瀬谷区北町43-18
E-mail：info@fuki.co.jp　http://www.fuki.co.jp